

未経験者、二刀流歓迎！

デフラグビー練習会に 参加しよう！

チームの半分は他競技
からの転向者です。

世界中に友達を作る
チャンスです。

特定非営利活動法人 日本聴覚障がい者ラグビーフットボール連盟

Equal through Rugby

25.12.7(日)10:00～ 仙台大学

デフラグビーとは、聴覚障がい者によるラグビーのこと。2026年11月、東京で第3回7人制デフラグビー世界大会が開催されます。日本聴覚障がい者ラグビー連盟では、大会出場を目指す選手を募集します。練習会では、未経験者や若手選手を対象に、ラグビーの基礎練習に取り組みます。

7人制ラグビーって何？

7人で行うラグビーのこと。グラウンドは同じ大きさなので、通常のラグビー（15人制）より、スピードや個人技が重視されます。世界的に人気が高く、オリンピック種目に採用されています。多くの選手が他競技から転向しており、陸上やバスケットボールなどの経験者が次々と転向しています。

世界中からデフラグビー選手たちがやってきます。



デフラグビーを通して、世界中に仲間を作ることができます。



女子選手も募集。日本大会でも多くの女子チームが来日します。



DEAF RUGBY
WORLD SEVENS
JAPAN 日本2026

世界大会について

第3回7人制デフラグビー世界大会は、26年10月31日から11月3日に東京で開催されます。日本チームは第1回大会は4位、第2回は7位でした。新しい仲間たちとともに、優勝を目指して日々練習を重ねています。

日本チームは、未経験から始めた選手が多く、国際大会にて活躍しています。



石川卓也選手(デフ野球との二刀流)



相場瑛太選手(アメフトから転向)



岡村大晃選手(元スノボ、デフリンピック代表)



熱田笙馬選手(陸上短距離との二刀流)

公式サイト



インスタ



【当日の予定】

10:00集合、ミーティング（代表を目指すもの、7人制ラグビーの概要）11:00練習および測定（持久力、筋力）14:00終了予定

【練習会参加対象者】

- ・デフラグビー日本代表を目指す意志のある方
- ・日本大会(26年11月)において、18歳以上の方
- ・両耳どちらも40dB以上の方
- ・スポーツ経験を有する方（ラグビー含む）

主催:NPO法人日本聴覚障がい者ラグビーフットボール連盟 協力:仙台大学ラグビーフットボール部
開催場所: 仙台大学 第2グラウンドほか 問合せ先: info@deaf-rugby.or.jp

参加お申し込み→

